

**ユネスコモデルに基づく諸外国の文化GDPの算出に関する業務
報告書**

令和3年6月

株式会社 シィー・ディー・アイ

はじめに

業務の目的

平成 27 年度から開始した我が国の文化 GDP 推計及び文化サテライト勘定（CSA）作成の取組みは、令和 2 年度は、ユネスコモデルに基づく文化 GDP の 2016・2017・2018 年の 3 年間の推計に、雇用数の推計が加えられた。今後は、ここまでの成果を活用していく必要があるが、その第一歩として、より高い精度での国際比較を試みたものが本業務である。

各国で行われている文化 GDP 推計ないしは CSA の作成は、大きな枠組みでみれば、統一的である。しかし、例えば文化の領域(ドメイン及びサブドメイン)設定や細かい区分や、各ドメインと文化商品の選び方や関連づけなどは、必ずしも同じとはいえない。そのために、文化 GDP の国際的な比較を行うためには、細かい枠組みを統一しなければ正確な比較とはならない。A 国では b 産業の付加価値が文化 GDP に算入されているのに、B 国では算入されていないといったケースがあるためである。

本調査研究では、文化 GDP 推計が比較的詳細に行われ、その結果が公表されているフランス、ドイツ、英国、オーストラリア、カナダ、米国及び我が国の 7 カ国について、我が国の推計が準拠しているユネスコ基準を共通の枠組みとして、文化 GDP 国際比較を行ったものである。

なおここでいう「ユネスコ基準」とは、ユネスコの CSA のガイドラインである FCS2009（“Framework for Cultural Statistics 2009”）を基準とし、これにユネスコ統計研究所（UNESCO Institute for Statistics：UIS）で討論されている枠組み変更の方向性を加味した独自の基準である。前述の 2016・2017・2018 年の我が国の 3 年間の文化 GDP 推計は、この基準を用いている。

業務内容の詳細

文化 GDP の比較は、次のような手順で行った。

(1) 諸外国の文化 GDP の詳細調査

フランス、ドイツ、英国、オーストラリア、カナダ、米国の文化 GDP のドメインをユネスコ基準に基づき、細分化する。

(2) ユネスコ基準に基づく諸外国の文化 GDP の算出

諸外国の文化 GDP の算出方法やドメインの設定を、ユネスコ基準に照らして精査し、各国の文化 GDP をユネスコ基準に基づき再計算する。

目次

はじめに.....	1
1. 各国の文化GDPの概要.....	3
2. 各国の推計の手法と枠組み.....	4
3. ユネスコ基準による比較のための調整.....	6
4. ユネスコ基準による調整後の比較.....	12

1. 各国の文化GDPの概要

比較対象7カ国の公表されている文化GDPは、以下のとおりである。この数値を解析して、ユネスコ基準で比較する。

表 1-1 比較対象7カ国の文化GDP(公表資料による)

	文化GDP (現地通貨)	文化GDP (JPY換算)	対GDP比 (%)	対象年	備考
日本	10兆5,385億円	10兆5,385億円	1.9	2018	
フランス	470億€	5兆9,517億円	2.3	2017	
ドイツ ¹	100,475百万€	13兆1,009億円	3.0	2018	GVA
英国 ²	67,130百万£	9兆8,950億円	3.5	2018	GVA
オーストラリア ³	42,494百万AUD	3兆6,543億円	2.4	2016-2017	
カナダ	56,060百万CAD	4兆7,783億円	2.7	2018	
米国	877,809百万USD	98兆4,604億円	4.5	2017	

資料：各国の公表資料(文末の主要参考資料一覧参照)

円換算は下表を用いた。換算において端数は四捨五入しているので合計値等が合わない場合がある。また各国の対GDP比(%)は、各国の公表資料による。ドイツと英国の数値はGDPではなくGVAである。

「GDP=GVA+間接税-補助金」の関係がある。したがって正確にはGDP=GVAではない。

表 1-2 JPY換算表

	2017年	2018年
EUR	126.6321	130.3897
GBP	144.4596	147.4026
AUD	85.9964	82.5655
CAD	86.5089	85.2357
USD	112.1661	110.4232

資料:IMF

- 1 ドイツは「文化・創造産業」とされている。ここでは「文化創造産業」の数値を示している。
- 2 英国は「文化領域」「クリエイティブ産業」「デジタル領域」の区分で推計している。ここでは「文化領域」に「クリエイティブ産業」「デジタル領域」に区分される領域でもユネスコの文化の枠組みに合致するものを算入した数値を示している。その調整方法は9ページ参照。
- 3 オーストラリアは「文化活動領域」に「ファッション」「その他の文化製品の製造販売」が含まれている。これらはオーストラリアだけに見られる処理であるので、これらの領域をあらかじめ外している。(9ページ参照)

2. 各国の推計の手法と枠組み

各国とも SNA (System of National Account : 国民経済計算) をベースにした CSA (Cultural Satellite Account:文化サテライト勘定) の枠組みで文化 GDP が推計されている。但し、その枠組みは経済統計や商品分類、産業分類などが国によって異なるところがあり、全く同じというわけではない。各国の推計の枠組みの概略は以下のようなものである。

表 2-1 各国の推計手法と枠組み

日本	<p>ユネスコの FCS2009 をガイドラインとして、SNA をベースに推計されている。但し、商品分類や産業分類、あるいは経済統計等の取り方は独自の部分があるので、そのことが文化 GDP 推計にも反映されている。</p> <p>2020 年度に初めて 2016 年・2017 年・2018 年の全体的な推計が行われた。</p>
フランス	<p>文化省の研究・開発・統計局が毎年推計し、公表している。</p> <p>フランスの CSA の枠組みは、フランスの SNA から文化商品・産業を割り出す手法が基礎になっている。その割り出し方は VAT (付加価値税) 統計、雇用統計、その他の統計が用いられている。VAT 統計から、文化関連企業の売上・取引高を割り出す方法は、インボイス情報が活用されている。これは市場部門の推計方法で、別に非市場部門があり、公共的な文化活動はこの部門に入れられている。この部門の推計方法はインプット法が用いられている。</p> <p>文化の基本的な区分は EU 統計局の文化統計ガイドラインが参照されている。区分のサブドメインは、すべて産業区分コードに紐づけされている。</p>
ドイツ	<p>連邦経済エネルギー省と文化・メディア連邦政府委員会が、毎年モニタリングレポート (Cultural and Creative Industries Monitoring Report) を発行している。推計及びモニタリングレポートの作成はライブニッツ・ヨーロッパ経済研究センター (ZEW-Leibniz Centre for European Economic Research) が行っている。</p> <p>ドイツの CSA の枠組みは、「文化・創造産業」に関する推計である。推計にはドイツの SNA, VAT (付加価値税) 統計、雇用統計、その他の統計が用いられている。VAT 統計からは、文化・創造産業の企業の売上・取引高を割り出し、それを文化生産として取り出す方法がベースになっている。とくに VAT 統計は、EU 加盟国で採用されているクレジット・インボイス方式からきており、EU 内では統一されて、一元的に把握することができる。</p>
英国	<p>デジタル・文化・メディア・スポーツ省 (DCMS) が毎年推計し、公表している。</p> <p>英国の CSA は、英国の SNA の SU(供給・使用)表、企業調査 (Annual Business Survey: ABS) を基本的なソースとしている。この 2 つのソースのほかに、必要な調査を行い、様々なサブソースを設定して、推計している。例えばミュージアムに関してはミュージアム対象の調査が行われ、こうした様々な文化統計が援用</p>

	<p>されている。</p> <p>なお、英国では文化 GDP が推計されているのではなく、文化 GVA が推計されている⁴。</p>
オーストラリア	<p>オーストラリア文化省の統計グループによって「文化・クリエイティブ活動サテライト勘定の試み」(Australian National Accounts: Cultural and Creative Activity Satellite Accounts: Experimental) という暫定推計が 2014 年に公表されて以来、正式な CSA 作成は行われていなかった。</p> <p>その後、2018 年に、“Cultural and creative activity in Australia 2008-09 to 2016-17”が、通信・芸術省 (Department of Communications and the Art)⁵の Bureau of Communications and Arts Research (BCAR) から公表された。</p> <p>文化の枠組みは、文化・創造活動という概念をベースにしている。この枠組みは、99%の国民経済計算 (National accounts) をベースにした推計と、1%の国民経済計算の枠組み外の推計で構成されている。</p>
カナダ	<p>カナダ文化遺産省が、ユネスコの 2009FCS をベースにカナダの文化統計の枠組み (2011CFCS) を独自に作成し、2010 年の CSA が作成され、毎年更新されている。</p> <p>推計方法は、カナダの国民経済計算である Canadian System of Macroeconomic Accounts を基本的な枠組みとし、北米商品分類体系 (NAPCS) と北米産業分類体系 (NAICS) を使って文化の枠組みを設定し、文化 GDP を推計する。最終的には、500 行 (商品) ×250 列 (産業) の SU 表を産業統計・文化統計等を使って細分化する作業で推計される。</p>
米国	<p>2012 年に、商務省経済分析局 (BEA) と全米芸術基金 (NEA) が提携して、CSA の枠組みが作られ、その枠組みをもとに、毎年推計結果を発表している。米国の CSA は Arts and Cultural Production Satellite Account (ACPSA) と呼ばれる。</p> <p>ACPSA は、米国の国民経済計算 (National Income and Product Accounts: NIPAs) と広範な経済センサスをベースに推計されている。ドメインの枠組みは、北米産業分類体系 (NAICS) がベースになっている。またユネスコの FCS2009 やその他の国の CSA も参照して作られている。</p>

⁴ GVA (Gross Value Added) は、産出額から中間投入を差し引いたもので、生産活動によって生み出された付加価値のことである。これが雇用者報酬、営業余剰、混合所得、固定資本減耗に分配され、支出側から計測された GDP に対応する。ただし、原則として産出額は、生産物の購入者が支払う消費税率を含めないで計算される。そのために、GVA は支出側の GDP より小さくなる。また補助金がある場合は、その分は大きくなる。したがって、「GVA+税-補助金=GDP」となる。

⁵ オーストラリアでは省庁統合が 2020 年に実施され、現在はインフラ・運輸・地域開発・通信省 (Department of Infrastructure, Transport, Regional Development and Communications) になっている。

3. ユネスコ基準による比較のための調整

(1) 比較の基本的な枠組み

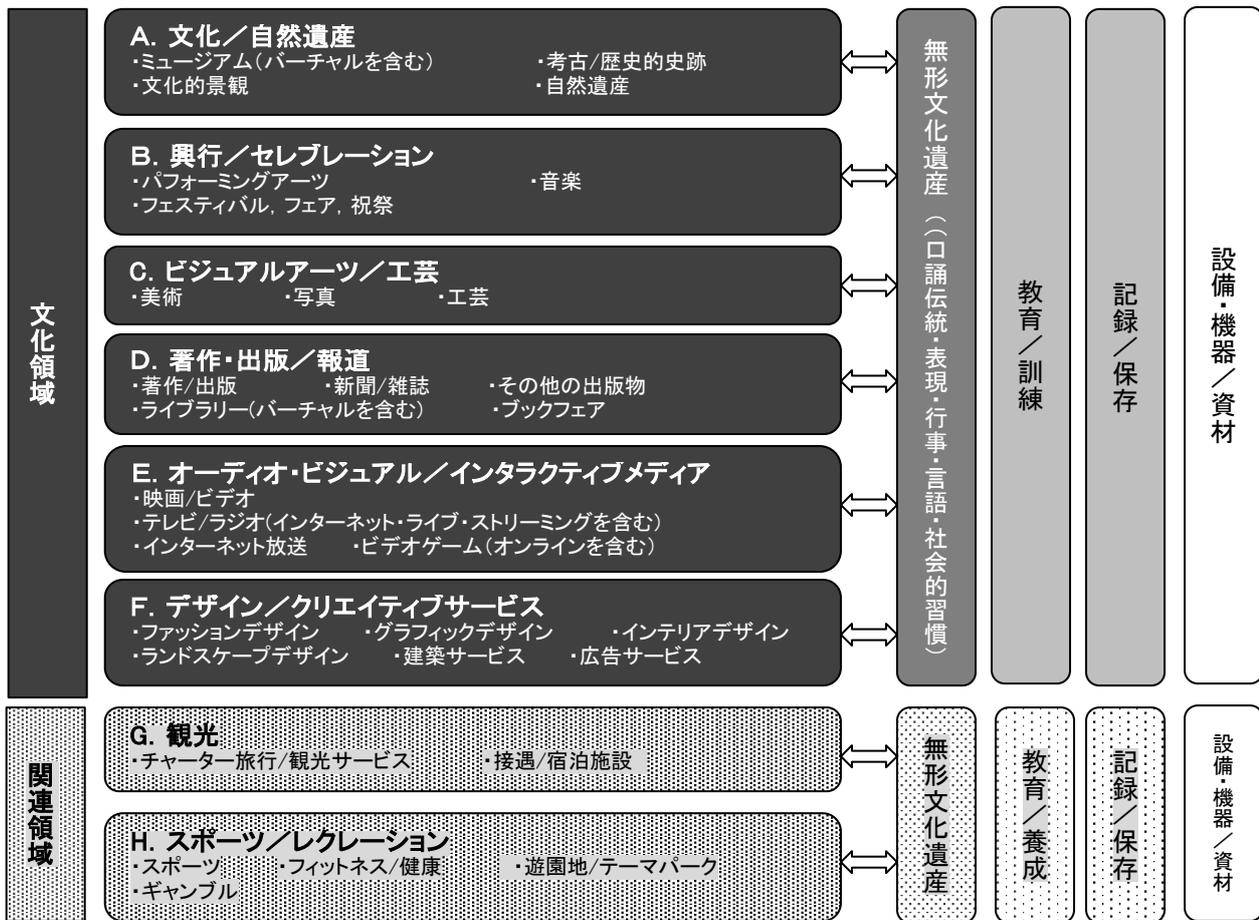
我が国の文化 GDP 推計は表 3-1 のように、ドメイン及びサブドメインを区分して推計している。このドメイン及びサブドメイン区分は、ユネスコの FCS2009 をベースにしている。図 3-1 に示す「ドメイン及びサブドメイン」が推計対象である。

国際比較のための調整は、この 2 つの表をベースに行う。

表 3-1 我が国の文化 GDP 推計(2018 年)

ドメイン	サブドメイン	GDP(億円)	%
A.文化遺産/自然遺産	ミュージアム	1,122	1.3%
	文化財保護費	206	
	自然遺産関連費	18	
	小計	1,346	
B.パフォーマンス /セレブレーション	音楽・パフォーマンス	6,287	6.0%
	小計	6,287	
C.ビジュアルアーツ /工芸	美術	196	2.6%
	写真	1,920	
	工芸	635	
	小計	2,751	
D.著作・出版/報道	出版・書籍小売	7,825	15.9%
	新聞・新聞小売	7,898	
	ライブラリー	1,045	
	小計	16,768	
E.オーディオ・ビジュアル/ インタラクティブメディア	映画	1,652	25.5%
	放送	17,402	
	ビデオ	2,588	
	ゲーム	5,244	
	小計	26,886	
F.デザイン/ クリエイティブサービス	デザイン	3,028	48.7%
	建築サービス (ランドスケープデザイン含む)	22,816	
	広告サービス	25,502	
	小計	51,346	
	総計	105,385	

図 3-1 2009FCS の文化の枠組み(ドメインとサブドメイン)



資料 ; "2009 Framework for Cultural Statistics" UNESCO

(2) 各国の枠組みの違いと大まかな調整

各国の枠組み（ドメイン設定）は、表 3-2 にみるように一様ではない。また文化産業と創造産業の区分をしている国もある。

表 3-2 各国のドメイン設定

ユネスコ	日本	フランス	ドイツ
①文化/自然遺産 ②興行/セレブレーション ③ビジュアルアーツ/ 工芸 ④著作・出版/報道 ⑤オーディオ・ビジュアル /インタラクティブメディア ⑥デザイン/ クリエイティブサ ービス	①文化/自然遺産 ②パフォーマンス /セレブレーション ③ビジュアルアーツ/ 工芸 ④著作・出版/報道 ⑤オーディオ・ビジュアル /インタラクティブメディア ⑥デザイン/ クリエイティブサ ービス	①文化遺産 ②パフォーマンスアーツ ③ビジュアルアーツ ④出版/報道 ⑤オーディオ・ビジュアル ⑥建築 ⑦パブリシティ ⑧文化・芸術教育	①パフォーマンスアーツ ②出版 ③書籍 ④音楽 ⑤アート ⑥映像 ⑦放送 ⑧ソフトウェア・ゲーム ⑨デザイン ⑩建築 ⑪広告 ⑫その他

英国	オーストラリア	カナダ	米国
①史跡等の管理運営 ②ミュージアム、ギャラリー ③ライブラリー、アーカイブ ④音楽、パフォーマンス&ビ ジュアルアーツ ⑤写真 ⑥工芸 ⑦出版 ⑧映画、TV、音楽 ⑨ラジオ ⑩デザイン、デザイナーファッ ション ⑪建築 ⑫広告、マーケティング ⑬文化教育	①ミュージアム ②環境遺産 ③ライブラリー、アーカイブ ④パフォーマンスアーツ ⑤ビジュアルアーツ、工芸 ⑥文芸、出版 ⑦音楽編集・出版 ⑧放送、電子・デジタルメ ディア、映画 ⑨デザイン ⑩支援サービス ⑪その他の文化製品製 造・販売 ⑫ファッション ⑬その他の文化製品製 造・販売	①文化遺産、ライブラリー ②ライブパフォーマンス ③ビジュアルアート、応用アー ト ④著作、出版 ⑤オーディオ・ビジュアル、イ ンタラクティブメディア ⑥サウンドレコーディング ⑦横断的領域（教育・トレー ニング、管理運営・財政的 措置・専門的サポート、複 合ドメイン）	①ミュージアム ②パフォーマンスアーツ ③情報サービス(出版、映画、 放送など) ④デザインサービス(広告、建 築サービス、その他デザイ ンサービス) ⑤芸術支援サービス ⑥芸術教育 ⑦教育サービス ⑧建設 ⑨製造業の一部 ⑩小売業の一部 ⑪卸売業・輸送業の一部 ⑫その他

資料：” Measuring the Economic Importance of Culture: An Examination of International Methodologies”（カナダ文
化遺産省 2016）ほか各国資料。

このように異なる枠組みの推計を、できるだけ統一的な枠組みで比較できるように、ユネスコ及び日本の枠組みの考え方をベースにして、以下のような大まかな調整(第1次調整)をして、「文化領域」を設定する。(表 3-3)⁶

①英国では文化産業と創造産業が区分されているが、創造産業にユネスコ基準の文化領域が含まれている。これを加える。

・文化領域 4 兆 7,618 億円→文化領域および創造産業の合計額 9 兆 8,950 億円

②オーストラリアは文化領域に「ファッション」「その他の文化製品製造・販売」が含まれている。他の国ではこれらは入れていないので、文化領域から外す。

・5 兆 4,587 億円→3 兆 6,543 億円

次に、我が国と諸外国の文化 GDP を同じ枠組みで比較できるように、数値がそろわない、分野を分割できないなどの理由で、我が国の文化 GDP 推計に含まれなかった領域を諸外国の枠組みから外す(第2次調整)。(表 3-3 のグレー部分)

第1次・第2次調整の結果が表 3-4 である。

⁶ 3 ページの表 1-1 は第1次調整後の数値を掲載している。

表 3-3 ユネスコ基準による大まかな調整

日本		フランス(2017)	ドイツ	英国		オーストラリア		カナダ			米国(2017)												
ドメイン	サブドメイン	ドメイン	ドメイン	区分	ドメイン	ドメイン	サブドメイン	区分	ドメイン(小計)	サブドメイン	ドメイン	サブドメイン											
A.文化遺産/自然遺産	ミュージアム	オーディオ・ビジュアル	音楽産業	文化領域	映画、TV、音楽	デザイン	・建築サービス	コア文化領域	文化遺産/ライブラリー	アーカイブス	情報サービス	出版											
	文化財保護費	出版・報道	出版市場		ラジオ		・その他の専門的デザインサービス			ライブラリー		映画											
	自然遺産関連費	パフォーマンスアート	書籍市場		写真		・広告サービス			文化遺産		録音											
	パブリシティ	アート市場	工芸		・コンピュータシステムデザイン及び関連サービス		自然遺産			放送													
B.パフォーマンス/セレブレーション	音楽・パフォーマンス	文化遺産	映像産業		クリエイティブ産業(部分)	ミュージアム・ギャラリー	放送、電子・デジタルメディア、映画			・ソフトウェア出版	ライブパフォーマンス	パフォーマンスアート	芸術支援サービス	その他の情報サービス(ウェブ出版・ストーリーミング)									
C.ビジュアルアート/工芸	美術	出版・報道	放送産業			ライブラリー・アーカイブ				・ラジオ放送		・映画、ビデオ制作		フェスティバル/セレブレーション	パフォーマンスアート	レンタル・リースサービス	助成・助成実施サービス						
	写真	パフォーマンスアート	パフォーマンスアート市場			文化教育				・無料テレビ放送		・映画、ビデオ配給		オリジナルビジュアルアート	芸術再生産品	協会・連盟							
	工芸	文化・芸術教育	デザイン産業			史跡等の管理運営				・ケーブルその他の有料放送		・映画、ビデオ配給		写真	工芸	政府							
D.著作・出版/報道	出版・書籍小売	建築	建築市場			建築				・その他の映画またはビデオサービス		・印刷		横断的ドメイン	ビジュアルアート/応用アート	広告	デザインサービス	その他の支援サービス(劇場チケットエージェント)					
	新聞・新聞小売	文化・芸術教育	広告市場			デザイン・デザイナーファッション				・映画、ビデオ配給		・新聞発行				書籍		建築	広告	建築サービス			
E.オーディオ・ビジュアル/インタラクティブメディア	ライブラリー	文化・芸術教育	ソフトウェア・ゲーム産業	出版		・映画上映		・印刷支援サービス	著作/出版	オーディオビジュアル/インタラクティブメディア		工芸				パフォーミングアーツ		ランドスケープサービス					
	映画	文化・芸術教育	その他	音楽・パフォーマンス&ビジュアルアート		・インターネットサービス、同放送		・雑誌その他の定期刊行物発行				新聞						放送	ランドスケープサービス	インテリアデザインサービス			
	放送	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング		・ポストプロダクションサービス、		・本の雑誌の卸売				その他の出版物						インタラクティブメディア	デザイン	工業デザインサービス			
F.デザイン/クリエイティブサービス	ゲーム	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング		・ビデオその他のレンタル		・書籍出版				オーディオビジュアル/インタラクティブメディア						サウンドレコーディング	情報集	小売	グラフィックデザインサービス		
	デザイン	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・新聞・書籍小売	情報集	音楽出版			複合物		コンピュータシステムデザイン										
F.デザイン/クリエイティブサービス	建築サービス(ランドスケープデザイン含む)	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版	オーディオビジュアル/インタラクティブメディア	サウンドレコーディング			複合物		卸売・輸送						写真・写真処理サービス				
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版					その他のデザインサービス								音楽出版		複合物	その他のデザインサービス	
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版					オーディオビジュアル/インタラクティブメディア								サウンドレコーディング		複合物	製造	宝飾・銀細工製造
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版								その他のデザインサービス	音楽出版		複合物				印刷物製造		
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版								オーディオビジュアル/インタラクティブメディア	サウンドレコーディング		複合物				建設		楽器製造
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版			その他のデザインサービス	音楽出版						複合物	注文木造・金工建築用品						
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版			オーディオビジュアル/インタラクティブメディア	サウンドレコーディング						複合物	ミュージアム						その他の製造業
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版										その他のデザインサービス							音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版						オーディオビジュアル/インタラクティブメディア				サウンドレコーディング		複合物		教育サービス			教育/トレーニング
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版												その他のデザインサービス					音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版	オーディオビジュアル/インタラクティブメディア	サウンドレコーディング					複合物					芸術教育					管理運営/財政的措置/専門的サポート
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版							その他のデザインサービス										音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版					オーディオビジュアル/インタラクティブメディア		サウンドレコーディング						複合物			製造	複合ドメイン
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版													その他のデザインサービス				音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版								オーディオビジュアル/インタラクティブメディア	サウンドレコーディング				複合物		建設		複合ドメイン
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版													その他のデザインサービス				音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版			オーディオビジュアル/インタラクティブメディア	サウンドレコーディング							複合物		ミュージアム				複合ドメイン
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版											その他のデザインサービス						音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版						オーディオビジュアル/インタラクティブメディア				サウンドレコーディング	複合物			教育サービス			複合ドメイン
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版											その他のデザインサービス						音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版	オーディオビジュアル/インタラクティブメディア	サウンドレコーディング									複合物	芸術教育					複合ドメイン
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版											その他のデザインサービス						音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版					オーディオビジュアル/インタラクティブメディア		サウンドレコーディング				複合物					製造	複合ドメイン
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版											その他のデザインサービス						音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版								オーディオビジュアル/インタラクティブメディア	サウンドレコーディング		複合物				建設		複合ドメイン
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版											その他のデザインサービス						音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版			オーディオビジュアル/インタラクティブメディア	サウンドレコーディング							複合物		ミュージアム				複合ドメイン
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版											その他のデザインサービス						音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版						オーディオビジュアル/インタラクティブメディア				サウンドレコーディング	複合物			教育サービス			複合ドメイン
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版											その他のデザインサービス						音楽出版
F.デザイン/クリエイティブサービス	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版	オーディオビジュアル/インタラクティブメディア	サウンドレコーディング									複合物	芸術教育					複合ドメイン
	広告サービス	文化・芸術教育	その他	広告・マーケティング	・ビデオその他のレンタル	・その他の出版											その他のデザインサービス						音楽出版

表 3-4 ユネスコ基準による各国の文化 GDP の比較

日本			フランス(2017)			ドイツ (GVA)			英国 (2018:GVA)			オーストラリア			カナダ			米国(2017)				
ドメイン	サブドメイン	GDP	ドメイン	GDP		ドメイン	GDP		サブドメイン	GVA		ドメイン	GDP		ドメイン	サブドメイン	GDP	サブドメイン	GDP			
A.文化遺産/自然遺産	ミュージアム	1,122	文化遺産	5,825	9.8%	その他	1,544	1.2%	ミュージアム・ギャラリー	1,195	2.1%	環境遺産	1,061	4.6%	文化遺産/ライブラリー	388	1.2%	ミュージアム	385	0.9%		
	文化財保護費	206							史跡等の管理運営	932		ミュージアム	607		自然遺産	179		その他の支援サービス	385			
	自然遺産関連費	18																				
小計	1,346	1.3%	小計	5,825	9.8%	小計	1,544	1.2%	小計	2,127	2.1%	小計	1,668	4.6%	小計	567	1.2%	小計	9,219	0.9%		
B.パフォーマンス/レクリエーション	音楽・パフォーマンス	6,287	パフォーマンスアート	8,358	14.0%	音楽産業	7,568	13.2%	音楽・パフォーマンス/ビジュアルアート	10,441	10.6%	パフォーマンスアート	1,516	4.1%	ライブパフォーマンス	2,364	5.3%	パフォーマンスアート	15,655	10.0%		
									パフォーマンスアート市場	9,747					フェスティバル/セレブレーション	145		パフォーマンスアート以外のイベントの開催	17,148			
																		アーティストのエージェント・マネージャー	5,764		独立アーティスト、作家、パフォーマンス	42,909
小計	6,287	6.0%	小計	8,358	14.0%	小計	17,315	13.2%	小計	10,441	10.6%	小計	1,516	4.1%	小計	2,509	5.3%	小計	98,174	10.0%		
C.ビジュアルアート/工芸	美術	196	ビジュアルアート	4,812	8.1%	アート市場	1,695	1.3%	写真	830	1.3%	ビジュアルアート、工芸	2,123	5.8%	デジタルビジュアルアート	163	6.6%	写真・写真処理サービス	9,471	1.3%		
	写真	1,920							工芸	442					芸術再生産品	38		宝飾・銀細工製造	3,452			
	工芸	635													写真/応用アート	682						
小計	2,751	2.6%	小計	4,812	8.1%	小計	1,695	1.3%	小計	1,272	1.3%	小計	2,123	5.8%	小計	3,155	6.6%	小計	12,923	1.3%		
D.著作・出版/報道	出版・書籍小売	7,825	出版・報道	9,118	15.3%	書籍市場	6,939	17.7%	出版	14,802	15.2%	文芸、出版	8,036	24.5%	著作/出版	839	15.3%	出版	107,322	25.2%		
	新聞・新聞小売	7,898							出版市場	16,283		ライブラリー・アーカイブ	279		ライブラリー・アーカイブ	910		雑誌	789		その他の情報サービス (ウェブ出版、ストリーミング、ダウンロード、アーカイブ)	140,857
	ライブラリー	1,045																新聞	1,360		新聞	1,360
小計	16,768	15.9%	小計	9,118	15.3%	小計	23,222	17.7%	小計	15,081	15.2%	小計	8,946	24.5%	小計	7,298	15.3%	小計	248,179	25.2%		
E.オーディオ・ビジュアル/インタラクティブメディア	映画	1,652	オーディオ・ビジュアル	16,462	27.7%	映像産業	9,512	14.9%	映画、TV、音楽	31,354	33.1%	放送、電子・デジタルメディア、映画	8,491	26.1%	映画/ビデオ	3,644	36.3%	映画	83,070	25.4%		
	放送	17,402							放送産業	10,036		ラジオ	1,377		その他の文化製品製造・販売	910		オーディオ/ビデオ	7,788		放送	160,892
	ビデオ	2,588													音楽編集・出版	152		インタラクティブメディア	5,372		インタラクティブメディア	5,372
ゲーム	5,244																					
小計	26,886	25.5%	小計	16,462	27.7%	小計	19,548	14.9%	小計	32,731	33.1%	小計	9,553	26.1%	小計	17,348	36.3%	小計	249,884	25.4%		
F.デザイン/クリエイティブサービス	デザイン	3,028	パブリシティ	7,345	20.4%	デザイン産業	13,701	27.0%	広告・マーケティング	27,451	36.9%	デザイン	11,676	32.0%	広告	1,895	12.9%	広告	33,713	8.7%		
	グラフィックデザイン	22,816							建築	9,731		建築	5,367		ビジュアルアート/応用アート	1,328		建築サービス	24,313			
	広告サービス	25,502							広告市場	15,842		デザイン・デザイナーファッション	3,712		デザイン	2,922		ランドスケープサービス	3,069		インテリアデザインサービス	11,283
小計	51,346	48.7%	小計	12,157	20.4%	小計	39,275	27.0%	小計	36,529	36.9%	小計	11,676	32.0%	小計	6,145	12.9%	小計	85,174	8.7%		
総計	105,385	100.0%	総計	56,731	95.3%	総計	102,599	78.3%	総計	98,182	99.2%	総計	35,482	97.1%	総計	37,023	77.5%	総計	703,553	71.5%		
			文化芸術教育	2,786	4.7%	ソフトウェア・ゲーム産業	42,627	32.5%	文化教育	769	0.8%	芸術教育他	1,061	2.9%	横断的ドメイン	教育・訓練	2,982	6.2%	小売	45,764	4.6%	
			文化GDP	59,517	100.0%	文化GDP	131,009	100.0%	文化GDP	98,950	100.0%	文化GDP	36,543	100.0%	管理運営支援	6,867	14.4%	卸売・輸送	41,008	4.2%		
														マルチ	911	1.9%	建設	18,347	1.9%			
														文化GDP	47,783	100.0%	その他	24,793	2.5%			
																	印刷物製造	7,281	0.7%			
																	注文木造・金工建築用品	3,467	0.4%			
																	その他の製造業	3,419	0.3%			
																	コンピュータシステムデザイン	4,425	0.4%			
																	協会・連盟	1,530	0.2%			
																	助成団体	1,214	0.1%			
																	政府	118,393	12.0%			
																	教育サービス	8,455	0.9%			
																	芸術教育	2,953	0.3%			
																	小計	281,048	28.5%			
																	文化GDP	984,604	100.0%			

(注)オーストラリアはドメインごとの数値はGVAで出している。ここではGVAの各ドメインの構成比率をGDPの数値に割り戻している。ドイツは、ドメインごとの金額は分野間の重複はあるが、合計額から重複分を除いている。

4. ユネスコ基準による調整後の比較

表 3-4 で、各国の小計の下に配置した白いセルの部分が、我が国の文化 GDP 推計に算入されていないサブドメインと考えられる。これらを推計値から差引き、我が国が設定するドメインごとに再配置したのが、小計より上の色付きセルである。

この調整後に、改めて比較したのが下に示すものである。これによって、より正確な文化 GDP の総額や、対 GDP 全体の文化 GDP 比率、ドメインごとの比率や額による文化 GDP の構造の違いなどの比較がより正確なものとなる。

これによって、文化が経済に対してどのようなインパクトを与えているかを数値化、あるいは可視化した結果を、同じ枠組みで国際的に比較できるようになっている。

文化 GDP の総額比較では、米国が圧倒的に多く、日・独・英が第 2 グループを形成していることがわかる。

また、我が国は文化 GDP の総額は多いが、対 GDP 比率では最も小さい。これは、文化 GDP をユネスコ基準でとらえれば、文化が経済に与えているインパクトが、他の国々に比べれば小さいということがいえる。

国際比較の枠組みの整理によって、より信頼度の高いこうした分析が可能となる。

表 4-1 ユネスコ基準による大まかな調整後の比較

	A.公表文化 GDP (JPY 換算)	A の対 GDP 比 (%)	B.調整後文化 GDP (JPY 換算)	B の対 GDP 比 (%)	対象年	備考
日本	10 兆 5,385 億円	1.9	10 兆 5,385 億円	1.9	2018	
フランス	5 兆 9,517 億円	2.3	5 兆 6,731 億円	2.2	2017	
ドイツ	13 兆 1,009 億円	3.0	10 兆 2,559 億円	2.3	2018	GVA
英国	9 兆 8,950 億円	3.5	9 兆 8,182 億円	3.5	2018	GVA
オーストラリア	3 兆 6,543 億円	2.4	3 兆 5,482 億円	2.3	2016-2017	
カナダ	4 兆 7,783 億円	2.7	3 兆 7,023 億円	2.1	2018	
米国	98 兆 4,604 億円	4.5	70 兆 3,553 億円	3.2	2017	

図 4-1 ユネスコ基準による各国の文化 GDP の比較 (単位：億円)

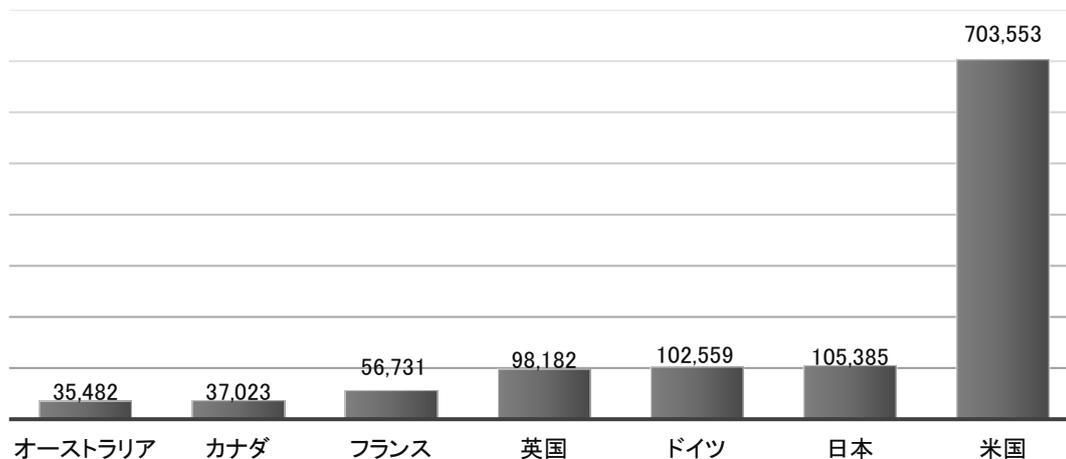
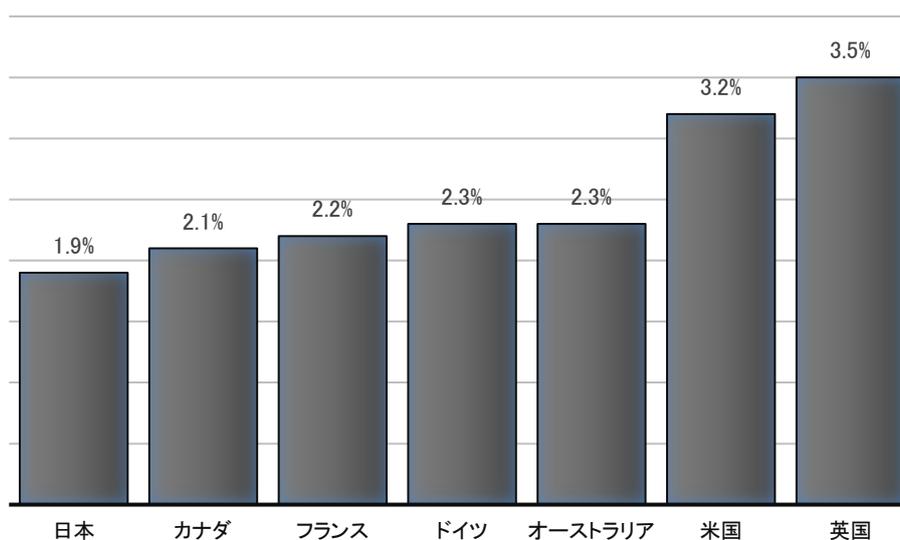


図 4-2 ユネスコ基準による各国の文化 GDP の対 GDP 比率



<参考資料>

Australian Bureau of Statistics (2013). *Cultural and Creative Activity Satellite Accounts Australia (Discussion Paper)*. Canberra

<https://trove.nla.gov.au/work/181477754?q&versionId=197724924>

シー・ディー・アイ(2020). 令和2年度文化行政調査研究「文化芸術の経済的・社会的影響の数値評価に向けた調査研究」

https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/bunka_gyosei/index.html

Department for Digital, Culture, Media and Sport DCMS Sector Economic Estimates (2020). *DCMS Sectors Economic Estimates 2018 (provisional): Gross Value Added*

<https://www.gov.uk/government/statistics/dcms-sectors-economic-estimates-2018-gva>

Federal Ministry for Economic Affairs and Energy(2019).*2019 Cultural and Creative Industries Monitoring Report (Summary)*

https://www.bmwi.de/Redaktion/EN/Publikationen/Wirtschaft/cultural-and-creative-industries-monitoring-report-2019-summary.pdf?__blob=publicationFile&v=4

Ministère de la Culture (2020). *Chiffres clés, statistiques de la culture et de la communication 2019*

<https://www.culture.gouv.fr/Sites-thematiques/Etudes-et-statistiques/Publications/Collections-d-ouvrages/Chiffres-cles-statistiques-de-la-culture-et-de-la-communication-2012-2020/Chiffres-cles-2019>

National Endowment for the Arts; United States Department of Commerce. Bureau of Economic Analysis(2020).

Arts and Cultural Production Satellite Account, United States, 1998-2017 (ICPSR 36357)

<https://www.icpsr.umich.edu/web/NADAC/studies/36357>

UNESCO Institute for Statistics (2009). *2009 UNESCO Framework for Cultural Statistics*. Montreal: UNESCO Institute for Statistics.

http://uis.unesco.org/sites/default/files/documents/unesco-framework-for-cultural-statistics-2009-en_0.pdf